

## 2016年度 日本地震工学会大会優秀発表賞

### JAEE Annual Meeting and International Symposium on Earthquake Engineering 2016 Excellent Presentation Award

日本地震工学会では、日本の地震工学の将来を担う若手地震工学者の研究を応援するため、2009年度の年次大会に「優秀論文発表賞」を設けました。

2016年度は、一般発表については熊本地震に関するオーラルセッションと英語セッション、及び発表者と参加者が直接意見交換をおこなえるポスターセッションを実施し、これらのセッションで発表をおこなった大会開催年度末時点で満35歳以下の正会員または学生会員の方を受賞候補者として「優秀発表賞」の表彰をおこないました。

大会実行委員会委員及び理事・監事による評価をおこない、本会表彰規程及び優秀発表賞細則に従い対象者の1～2割を目安に大会実行委員会の審議により受賞候補を選考いたしました。その後、目黒公郎会長の承認を経て下記の7名の優秀発表賞を決定するとともに、大会期間中に会長より表彰状を授与いたしました。

受賞者は以下のとおりです。心よりお祝い申し上げます。

番号 No.	受賞者氏名 Awardee Name (所属 Affiliation)	発表題目 Presentation Title
P1-26	毎田悠承 (千葉大学)	地震時における損傷制御のために鋼製ダンパーを用いたRC造方立壁の有効活用に関する実験研究
P1-32	山崎義弘 (東京工業大学)	木質系平面異種混構造の変位モード予測法
P2-35	山室涼平 (京都大学)	2016年熊本地震における建物被害
O1-1	小寺祐貴 (気象庁気象研究所)	平成28年熊本地震に対する緊急地震速報の発表状況 およびIPF法・PLUM法のシミュレーション
O1-7	井上雅志 (株式会社エイト日本 技術開発)	2016年熊本地震における西原村の災害対応と教訓
O2-6	Xin WANG (Tohoku University)	Changes of Dynamic Parameters Before and After Aseismic Reinforcement
P4-35	坂井公俊 (鉄道総合技術研究所)	地盤全体系の強度を考慮した表層地盤による最大 加速度増幅率の高精度化の試み